

採択事業一覧

団体名	事業名（事業種別）	事業概要
特定非営利活動 法人 京都ARU	居場所ブラッシュ アップ事業 (ピア交流)	羊毛フェルト（全12回）、太極拳（全12回）等 ひきこもり状態から脱しようとする者や経験した者が集まり、参加者間の交流を通じて緊張をほぐしながら対人関係を構築し、学ぶこと、身体を動かすこと、頭を使うことを通して、少しでも自己を認められるようになり、社会につながっていくことを目指す。
特定非営利活動 法人 若者と家族のラ イフプランを考 える会	「アート・プロダク ションⅣ」～あなた の作品を製品に～ (安心ジョブチャ レンジ)	イラスト作品の製品化、展示販売イベント等 ひきこもり経験等による社会から孤立しがちな若者を対象に、イラスト作品等の製品化、企画、販売について、専門家の指導に基づき参加者同士のグループ作業による実務体験を行い、就労訓練・体験・スキルアップ・成功体験を目指す。 また、アートワークショップ開催を通じて、地域交流を図るとともに、京都の歴史・文化を学ぶ。
特定非営利活動 法人 京都教育サポー トセンター	「自立支援活動ア ポロ」と「集い場〇 (サークル)」 (ピア交流)	自立支援活動アポロ 「商店街清掃活動」をはじめとした様々な取組を行うことを通じて、社会に向けて少しでも動こうというきっかけを作り、本人が社会の中で生きていく力につなげていく。 集い場〇（サークル）事業 「健康体操教室」、「散策部」及び「学食 walk」等の各サークルごとに実施計画を立てたりすることで、参加者の自発性や積極性の向上等を図り、生活全般への意欲につなげていく。
エイドネット cafe	エイドネット cafe ①社会復帰のため の学び直しサポー ト事業 ②交流イベント・セ ミナー事業 (ピア交流)	①社会復帰のための学び直しサポート（全21回） 月2回2時間程度、自習スペースを確保・開放し、常勤職員や専門性の高い外部ボランティアによる「学び直し」を通して、自己発見し復学・就労など一人ひとりにあった社会復帰につなげる。また、協力してくださる高校生・大学生・社会人を募り、支援情報が届いていない対象者への口コミを目指す。 ②交流イベント・セミナー事業（全8回） 料理を中心としたイベントやセミナーを通して、「気づけなかった自分の中の光るもの」の発見にスポットを当て、参加者同士のコミュニケーションや講師の話題提供により気づきを促したり、「社会に貢献している人」「人の役に立った」という経験を取り入れ、自己肯定感の再構築を促す。

団体名	事業名（事業種別）	事業概要
社会福祉法人京都老人福祉協会 就労継続支援A型 ワークパートナーYUI	安心ジョブチャレンジ事業 (安心ジョブチャレンジ)	安心ジョブチャレンジ事業（全130回） ひきこもり経験を有する若者，働くことへ自信が持てない方等を対象に，農園作業，清掃作業，厨房作業，リネン作業及び軽作業のいずれかを選択したうえで，高齢者施設と障がい者が働く事業所を拠点に取り組み，当該施設の利用者の方々等との関わりを持っていただき，コミュニケーション力の向上を養う。
特定非営利活動法人 恒河沙母親の会	ピア交流事業(居場所事業) (ピア交流)	地域の高齢者宅訪問・見守り，プログラミング教室，スポーツ交流等（全24回） ニート，ひきこもり等，社会との接点を失いつつある若者に対して，自宅以外で安心して過ごせる「居場所」の提供を行うとともに，お互いに気持ちを共有しながらチームとして活動し体験することで，地域社会との接点や地域社会の輪に入っていくことを目指す。

(参考)

「NPO等民間団体の子ども・若者支援促進事業」は，社会生活を円滑に営むうえでの困難を有する子ども・若者を支援する特定非営利活動法人その他の団体の実施する社会的自立に資する事業について，助成を行っています。

- ・募集期間 : 平成29年4月1日～4月21日
- ・選考委員会（面接審査）：平成29年5月12日

	氏名	職名等
委員長	水野 篤夫	公益財団法人京都市ユースサービス協会事業部長
委員	内田 香奈	特定非営利活動法人きょうとNPOセンター 市民活動創造事業部 プロジェクト・マネージャー
	村松真理子	地域若者サポーター（登録サポーター）
	中条 桂子	京都市子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部担当部長
	藪田 博司	公益財団法人京都市ユースサービス協会 元子ども・若者支援事業統括

- ・事業実施：平成30年3月31日まで